

2026 年 10 月 5 日
一般財団法人 化学及血清療法研究所

共同研究講座による研究成果の国際誌“Nature communications”掲載

～マウス造血幹細胞の体外培養条件の確立～

一般財団法人化学及血清療法研究所（理事長：馬場 秀夫、所在地 熊本県熊本市中央区、以下「化血研」）が熊本大学国際先端医学研究機構（IRCMS）に設置している「造血幹細胞工学共同研究講座（PI：梅本晃正氏）」の研究成果が国際誌“Nature communications”に掲載されました。

本研究は、造血幹細胞の分裂時における幹細胞性維持のメカニズムを解明したものです。アミノ酸の一種であるグルタミン酸の代謝酵素「Glud1」の働きを抑えることで、造血幹細胞の自己複製が促進されることを発見しました。この知見を応用し、通常培養環境下において、機能的なマウス造血幹細胞を約 500 倍に体外増幅させることに成功しました。

化血研はこの成果が移植医療の発展へ繋がることを期待しており、引き続き当該共同研究講座を支援して参ります。

詳細は以下リンク先の熊本大学プレスリリースをご参照ください。

[熊本大学「造血幹細胞が自己複製分裂する仕組みを解明：造血幹細胞の体外増幅技術への応用に期待」](#)

財団概要

一般財団法人化学及血清療法研究所

- ・所在地：熊本県熊本市中央区新市街 8-7 TERRACE87 2C
- ・代表者名：理事長 馬場 秀夫
- ・事業内容：1. 生物学的製剤等に関する研究・調査、2. 感染症及び血液領域を中心とした研究等に対する助成・顕彰、3. 医療技術者を養成する事業への協力・支援、4. 医療機関への協力・支援、5. 印刷物の刊行、6. 奨学金の支給、7. 大学・研究機関の後援及び学術集会の開催・後援、8. 地球環境保全に関連する事業、

9. その他当法人の目的達成上必要と認める事業

- ・財団サイト URL：<https://www.kaketsuken.org/>

お問い合わせ先

一般財団法人化学及血清療法研究所 企画調整室（広報担当）

〔担当〕 濱治 和博

〔TEL〕 096-297-2152

〔E-mail〕 information@kaketsuken.org